

関係各位

令和2年2月19日



壱岐  
市立 一 支 国 博 物 館

一支国博物館では、おかげさまで、令和2年3月14日に開館10周年を迎えます。これを記念し、来るる2月29日(土)に、「IKIHAKU JAZZ CONCERT Vol.6」を開催致します。ウッドベース、ボーカル、ギター、ドラムの4人編成で、心地よいジャズミュージックをお届けします。

メンバーには、全国的にステージワークをこなす壱岐出身のウッドベーシスト 土谷周平さんをはじめ、幼少期をアメリカやイギリスで過ごし、豊かな表現力が評されるボーカリスト Remiさん、ラジオやCMなど幅広いジャンルで才能を発揮しているギタリスト 堀江洋賀さん、CM音楽制作やアプリ開発、サウンドデザイナーとしても活躍し、また地元・北九州の地域活性活動にも取り組むドラマー 鎌倉規匠さんをお迎えします。

つきましては、下記のとおり、開催概要ならびに出演者のプロフィールをお知らせいたしますので、ご多忙中とは存じますが、お誘いあわせの上ご来場くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

イベント名：壱岐市立一支国博物館 開館 10 周年記念 IKIHAKU JAZZ CONCERT Vol.6

日 時：令和 2 年 2 月 29 日 (土) 13:30 開場 14:00 開演

場 所：壱岐市立一支国博物館 3 階 多目的ホール

入場料：無料 ※未就学児 入場不可

定 員：180 人

主 催：壱岐市立一支国博物館

お問い合わせ：壱岐市立一支国博物館 TEL 0920-45-2731

○出演者のプロフィールにつきましては、別紙をご確認ください。

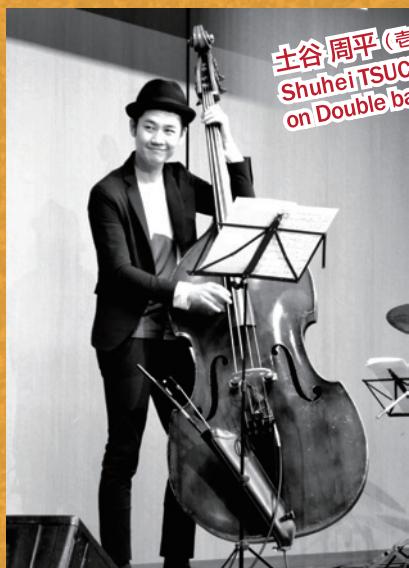
このリリースに関する  
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壱岐市立一支国博物館  
担当：広報 松嶋

〒811-5322  
長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1  
TEL : 0920-45-2731 FAX : 0920-45-2749  
m.matsushima@iki-haku.jp

IKIHAKU  
JAZZ  
CONCERT  
Vol.6



土谷 周平（壱岐出身）  
Shuhei TSUCHIYA  
on Double bass

1978年9月24日、壱岐市石田町生まれ（東京都在住）。石田小学校、石田中学校、壱岐高校、島根大学卒業。大学卒業後、名門甲陽（こうよう）音楽学院神戸校に進学。ウッドとエレキを上山崎初美氏、福栄宏之氏に師事。在学中にも院代表として徳島ジャズストリートや兵庫県の震災孤児施設等で演奏を始める。プロデビュー後は鹿児島・宮崎などを地盤に活動。さらに活動の場を広げ、現在は都内を中心、全国的なステージワークをこなす。



Remi  
on Vocal

15歳よりロック・ポップス・ハウス・ファンクなどのボーカル活動を経て、2015年末脱サラしジャズを学びはじめる。2016年3月よりジャズを基軸にライブを始め、現在ではジャズバー・レストラン・ホテル・イベント等にて定期的なライブ演奏を行う。2018年、第38回浅草ジャズコンテストボーカル部門金賞受賞。2019年、第7回岡崎ジャズボーカルコンテスト準グランプリ受賞。2019年夏、バークリー音楽大学5週間サマープログラムへブチ留学。わかりやすい曲解説、表現力・色彩豊かな歌い方の歌い手と評される。また、幼少期を米国・英国で育った経験を活かし“歌い手のための英語発音レッスン”を実施。英語発音指導士®取得。



堀江 洋賀  
Hiroyoshi Horie  
on Guitar

1984年5月25日、千葉県出身。12歳よりロックギターとドラム、17歳よりジャズを始める。2017年ギブソンジャズギターコンテスト優勝。ピアニストで作曲家の谷川賢作のユニット「もこもこ」や、ギタリスト五十嵐友洋と10年以上続けているデュオ「Plume2」、ピアニスト尾崎琢也をリーダーとするトリオ「Armadillo」に参加。ジャズを中心としたジャンルにとらわれない幅広い活動は、ファンをはじめ多くのミュージシャンから信頼を集めている。これまでに谷川賢作、柳隼一、宮野弘紀、天野丘、ケン・アマド、緑川まり等と共に演。NHKラジオの劇伴やCMのレコーディング、BGM配信サービスH2music.chへの楽曲提供をはじめ、オリジナル作品の分野でも才能を発揮している。



鎌倉 規匠  
Kisho KAMAKURA  
on Drums

幼少より映画音楽やCM音楽に興味を持ち、高校よりドラムを始める。英国LondonのBrunel University、横浜の洗足学園音楽短期大学ジャズコース、米国BostonのBerklee College Of Musicを経て現在日本を拠点に活動を行う。帰国後メジャーレーベルより1stアルバム「I thought about you」リリースし、トリオ演奏や録音だけでなく、作曲においても評価され自ら作曲した「赤い橋の下で…」が、様々な賞を受賞。同曲が北九州市若戸大橋テーマソングに認定され、白井貴子氏、北九州市少年少女合唱団、若松少年少女合唱団をフューチャーし、single CD『赤い橋の下で…』リリース。若戸大橋宣伝大使にも任命される。現在はドラマーとしてリズムを使ったコミュニケーションワークショップ等を用いた人・街・港同士をJazzでつなぐプロジェクト団体『音美都(onbeat)』を横浜で始動し関東だけでなく地元北九州でもJazzを使った地域活性活動の企画運営等に精力的に取り組む。また近年はアプリやCM音楽制作等にも関わりサウンドデザイナーを担当するなど更に活動の幅を広げている。